

4-6 低水流量と水質の相関関係

河川の有機汚濁の総合的な指標としては、BOD「生物化学的酸素要求量」が代表であり、このBODと低水流量との関係は、河川によっては比較的相関性がみられる場合がある。

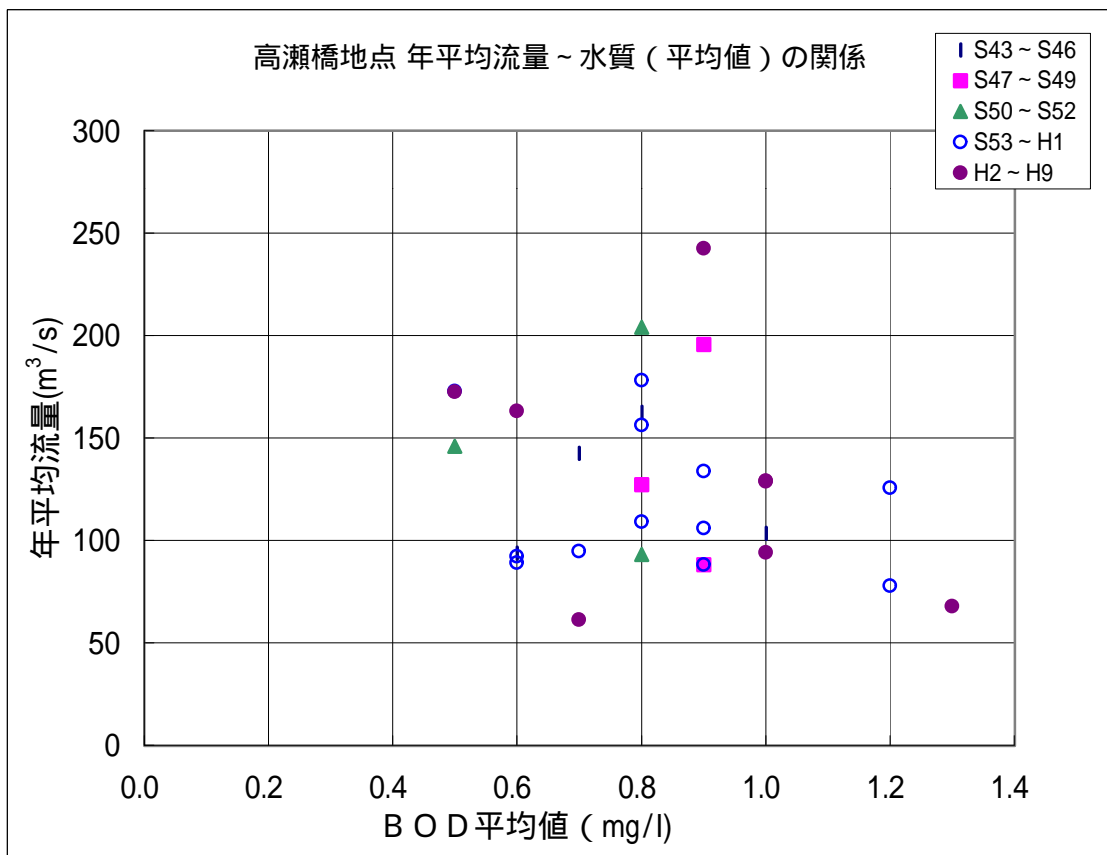
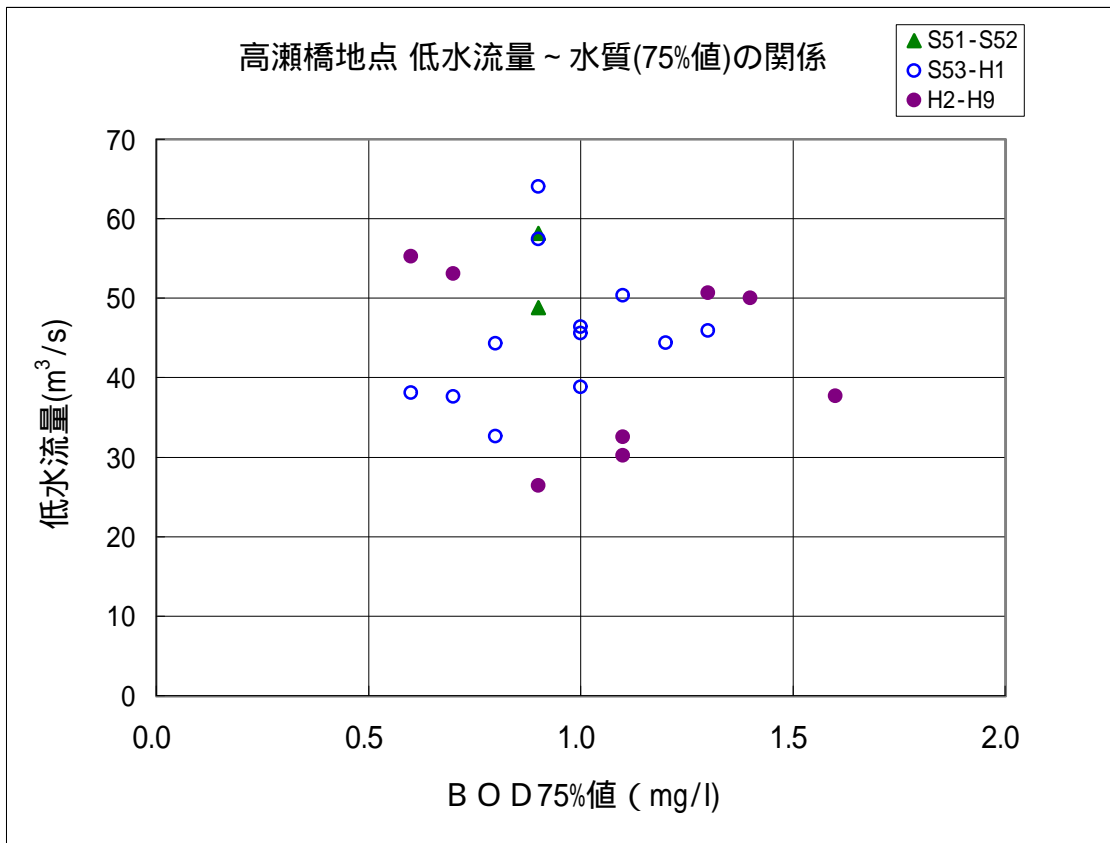
《解説》

河川の有機汚濁の総合的な指標であるBODは、汚濁源となる人口及び産業の動向と排出規制などによって発生し、流下する汚濁負荷量に変化し、これを流す河川流量の多少により決まる。そこで、これらBODの変化に影響を与える排出規制と主要な水資源開発施設の完成前後で水質（BOD）と流量との関係を高瀬橋及び市場橋でみたあまり明確な関係は認められない。

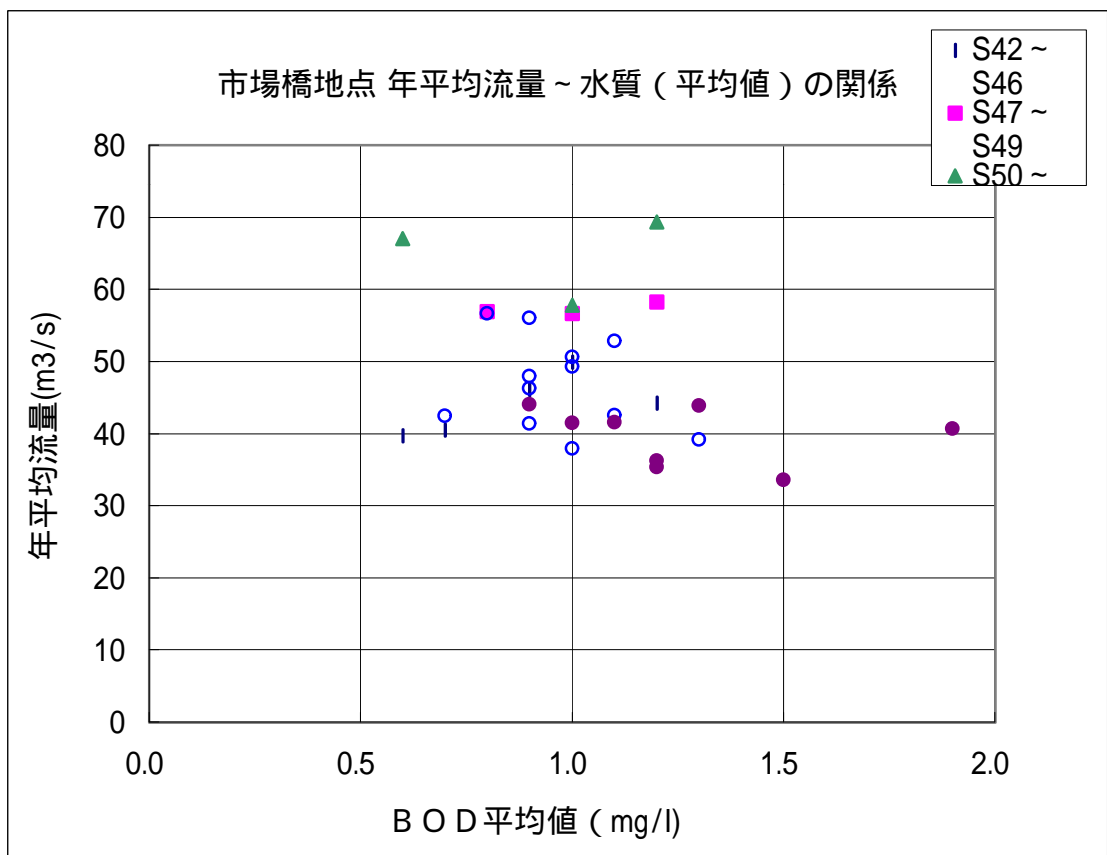
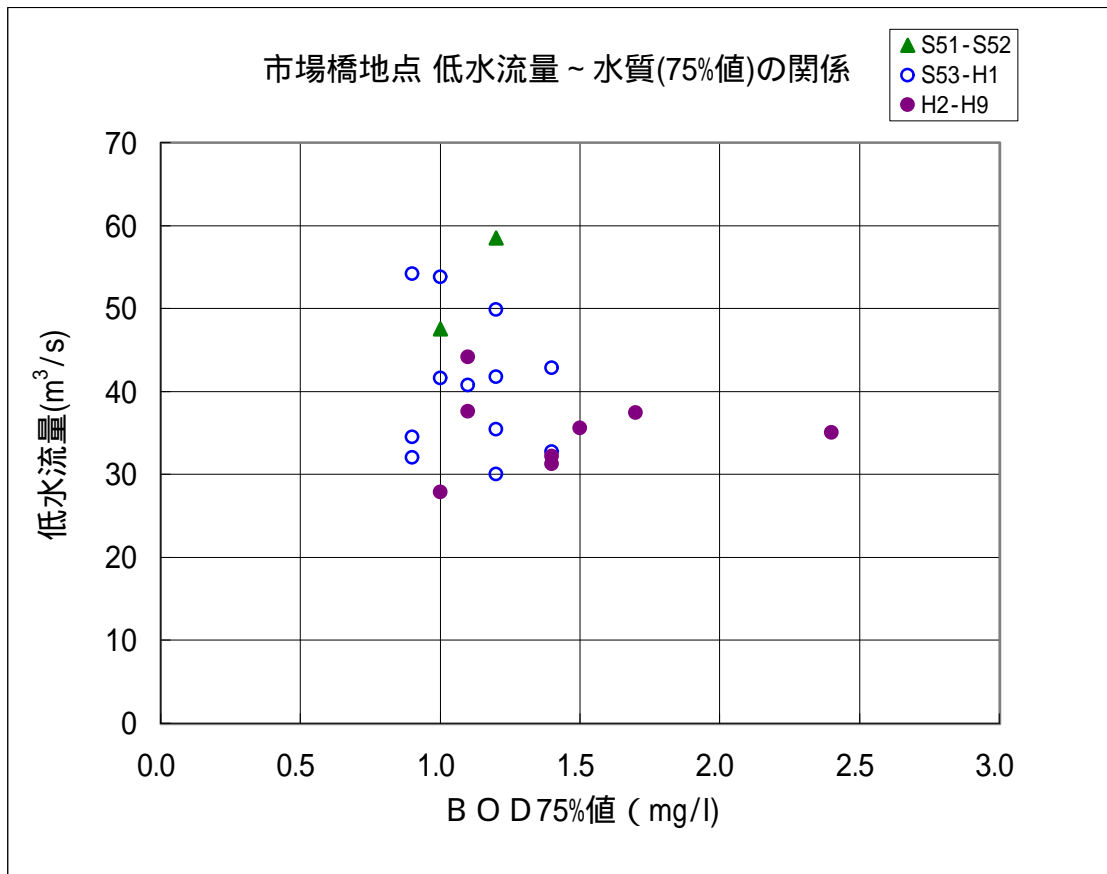
BODの変化に影響を与える要素		備 考
年 月	内 容	
S46.3	排水基準（一律基準）の公布	排出基準公布前 (~ S46)
S47.3	排水基準（上乘せ排水基準）の公布	
S50.3	早明浦ダム,池田ダム,香川用水完成	早明浦ダム等完成前 (S47 ~ S49)
S51.3	新宮ダム完成	高知分水完成前 (S50 ~ S52)
S53.3	高知分水完成	北岸用水完成前 (S53 ~ H1)
H2.3	吉野川北岸用水完成	
		現状 (H2 ~)

注) BOD「生物化学的酸素要求量」

水中の比較的分解されやすい有機物が微生物によって分解される際に消費される酸素の量を表す。数値が大きい程汚濁している。



注) ・高瀬橋地点の流量は、
 S51～H5は中央橋地点流量からの換算値
 H6以降は一条南橋地点流量
 ・データ出典先：「1997日本河川水質年間」
 社団法人日本河川協会編



注) ・データ出典先: 「1996日本河川水質年間」
社団法人日本河川協会編